

口腔分子細胞制御学入門

Introduction to Division of Oral Molecular and Cellular Biochemistry

キーワード

- ① 口腔科学
- ② 口腔分子細胞制御学
- ③ 慢性歯周炎
- ④ 全身疾患
- ⑤ 歯周組織再生療法

授業概要

歯周炎は動脈硬化症や骨粗鬆症など寝たきりや痴呆の原因となる疾患と同様、Quality of Lifeを著しく低下させる生活習慣病として位置づけることができる。また歯周炎の進行に伴って見られる歯槽骨吸収の機序は、関節リウマチの発症機序とも共通性がある。これらの事実から、慢性疾患である歯周炎が全身性疾患と密接な関連を持つことは、もはや疑いもなく歯周炎の発症機序と全身疾患との関連については早急な解明が待ち望まれている。これらの最新の研究成果に焦点をあてて講義をする。

授業科目の学修目標

本科目では大学院レベルにおいて必要な知識を修得することを目標とする。

授業計画

- ① 分子細胞学の意義と研究の基本と倫理規範
 - ・分子細胞学の研究手技の基本について 6コマ 合田征司
 - ・倫理規範について 4コマ 合田征司
-